

# 競 技 注 意 事 項

- 1 本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則、および本大会申し合わせ事項により実施する。
- 2 ウォーミングアップは、クラブ毎に補助競技場で行う。ただし、補助競技場でジャベリックボール等を用いての投擲練習は禁ずる。なお、競技開始前の7:00~7:45は、メイン競技場も使用可とする。
- 3 雨天走路は、北側を招集所、中央付近を日清食品カップ種目（100m決勝進出者ならびにコンバインド出場者）の待機場所、南側を表彰者控え場所とする。
- 4 招集は、全種目、雨天走路北側にて行う。招集開始時刻~招集完了時刻の間に完了すること。  
（招集完了時刻に間に合わない場合は、欠場とみなすので十分に注意すること。）  
棄権の際は、招集開始時刻までに、各クラブのADを着用したコーチがその旨を記録室に連絡すること。
- 5 競技運営については、以下の通りとする。
  - (1) レーンで行う競技種目は、原則1レーンから使用する。また、棄権者があった場合、そのレーンは空けたままとする。ただし、50mと3年100mは奇数レーンのみ、コンバインドAの80mHは4~8レーンを使用する（3、9レーンにはハードルを設置する）。
  - (2) 時計は、写真判定（1/100秒）とする。
  - (3) U-12のトラック競技は、タイムレースとする。
  - (4) フライング（不正出発）は、2回で失格とする。
  - (5) コンバインドのフィールド競技の試技は2回とする。
  - (6) 走高跳バーの上げ方 練習 最初の高さ  
100、105、110、115、120、125、128 以後2cmずつ
  - (7) 抗議は、競技規則第147条③の通り、審判長に口頭で申告する。
- 6 支給されたアスリートピプスを胸と背中に付けること。  
また、個人のトラック競技種目と混合リレーのアンカーは、腰ナンバーシールを右腰後方に貼ること。
- 7 競技に使用する用器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。
- 8 日清食品カップ種目の1~3位入賞者には賞状とメダル、4~8位入賞選手には賞状を授与する。  
U-12種目の1~8位入賞者には賞状を授与する。
- 9 速報記録は、群馬陸協普及委員会 Web ページに随時掲載する。  
また、大会終了後の結果は、群馬陸協の Web ページに掲載する。
- 10 正田醤油スタジアム群馬および補助競技場で撮影した画像・動画については、個人としての視聴を目的とし、SNS等に掲載にしないこと。



普及育成委員会QRコード